



# くりがおか

学校便り NO.10

2022, 11, 18 (金)

栗ガ丘小学校

## 音楽会、無事に開催！

10月21日(金)に無事に音楽会を開催することができました。10月に入ってから学級閉鎖、学年閉鎖等があった学年もあり、なかなか練習を進めることができない時期もありましたが、どの学級、どの学年も音楽の時間の練習、学年での特別練習、学級でのちょっとした時間の練習、さらには個人練習と工夫をしながら音楽会に間に合わせて仕上げることができました。当日は、学級閉鎖等もなく全校がそろって音楽会を迎えることができました。

新型コロナウイルス感染症予防のため、昨年度までと同様に一堂に会する形はとらずに、学年ごとに時間を区切って入れ替え制という形での開催となりましたが、今年度は前日に低学年、高学年に分かれての二部構成でプレ音楽会として生の演奏を聴き合う時間をとることができました。コロナ下で3年目となる音楽会となりましたが、少しずつ形を変えながら子どもたちにとってよりよいものを目指してきました。今年もよい音楽会になりました。

本年度もPTAの皆様には、場内の換気、保護者の誘導等のお手伝いをいただくと共に、PTAコーラスのステージ発表で花を添えていただきました。大変ありがとうございました。また、町おこし協力隊の遠山宏樹さん(日常的に学校支援を行ってくださっています)の全面的なご協力を得て、音楽会の様子はYouTubeによるライブ配信もしました。保護者の皆様には、入れ替え制ということでご不便をおかけしましたが、たくさんの方が鑑賞に来てくださいました。ありがとうございました。整列しての入場、一方通行での退場などご協力をいただき、予定通りの時間で会の進行ができました。ご協力に感謝申し上げます。



## 北斎巴錦(大菊)が見事に咲きそろいました。

6年生が6月から丹精を込めて育ててきた北斎巴錦が見事に咲きそろいました。本年度も小布施北斎巴錦保存会の皆様にご指導をいただき、6月の苗の植え付けから、大鉢への定植、支柱立て、莖の誘引、脇芽除去、輪台付けなどを行ってきました。毎回保存会の皆様に来校いただき、丁寧に指導をしていただきました。満開となった北斎巴錦は、皇大神社で行われた菊花展へ出品し、多くの方に見ていただくことができました。

この6年生による北斎巴錦の栽培は平成8年から始まり、以来毎年の6年生によって受け継がれてきました。その活動を認められ、八十二文化財団より「地域の文化継承活動助成事業助成金」をいただきました。助成金は古くなってきた鉢や支柱の入れ替えに充て、来年度以降の活動がしっかりと進めていけるように準備を整えました。後輩たちにしっかりと伝統が受け継がれていくことを期待しています。



裏面もあります。

# 校外へ出て学びの世界を広げます!(10月・11月編)

## ～3年社会見学・ウォークラリー, 5年社会見学, 6年理科校外活動～

音楽会が終わり、秋の深まりを感じ始めた10月の後半も、各学年で校外に出て学習する機会が続きました。前号でお伝えした遠足、社会見学に続き、各学年で普通の学校生活では学習できない内容について知ったり、団体行動のマナーを身につけたり、楽しい思い出をつくったりと充実した活動をすることができました。

3年生は10月25日(火)に、小布施ワイナリーへの社会見学、11月4日(金)にウォークラリーを行いました。生活に身近な小布施町について改めて学習をする機会となりました。小布施ワイナリーで工場の中を見学したりお話を聞いたりしたことを新聞にまとめ、素敵な新聞が仕上がりました。

5年生は10月25日(火)に長野市へ社会見学に行き、「バイクックコーポレーション」「長野県立美術館」「NHK長野放送局」の見学をしました。バイクックではお米の品質管理にとっても気をつけていること、NHKでは番組を作るための多くの方の努力について知ることができました。美術館では、自分の心に留まった絵の前で立ち止まり、じっと作品に見入る姿が見られました。

6年生は10月26日(水)に信濃町に理科校外学習に行きました。黒姫スキー場の駐車場で地層の観察と火山灰の採取をし、その後、野尻湖ナウマン象博物館で採取した火山灰を洗って含まれている鉱物を顕微鏡で見たり、野尻湖やナウマンゾウについて聞いたり、博物館の展示物を見たりしました。

社会や理科の授業で学習したことを実際に見たり、お話を聞いたりして確かめるよい機会となりました。お家の方にはお弁当はじめ持ち物の準備や体調管理等、ご協力をいただきありがとうございました。



小布施ワイナリー見学(3年)



NHK キャスター体験(5年)



ナウマン象博物館 鉱物観察(6年)

## 【新型コロナウイルス感染拡大防止のために】

日頃より感染拡大防止のために、健康観察、マスクの着用等にご協力をいただきありがとうございます。全国的にあるいは県内でも感染者数が再び増加傾向にあります。栗ガ丘小学校でも先週、今週と学級閉鎖をお願いするなどたいへん厳しい状況が続いています。校内では、今後も引き続き、感染対策をしっかりと行っていきますのでご理解とご協力をお願いします。

学校登校後に学級閉鎖となり、お迎えをお願いすることも続けて起こっており、大変ご迷惑をおかけしていますが引き続きご理解とご協力をお願いします。学級閉鎖等について以下の点についてご確認ください。

- ①学級閉鎖等の連絡はオクレンジャーで届きます。日中でもできるだけオクレンジャーの確認ができるようにしてください。また、勤務先等が変わっている場合は、すぐに担任までお知らせください。
- ②登校後の学級閉鎖については保護者のお迎えを原則としますが、どうしてもお迎えが難しい場合は、一人で家まで帰ることができる(家に入れる)、保護者による帰宅確認ができる、家で安全に過ごすことができるなどの条件により徒歩による帰宅もできます。電話でご相談ください。

重ねてのお願いとなりますが、以下の点について、もう一度確認をし、徹底をお願いします。(特に②について慎重な判断をお願いします)

- ①児童本人に発熱、のどの痛み等の症状がある場合は、登校をさせないでください。必ず、すぐに医師の診断を受け適切な対応をしてください。熱が出てすぐ下がった場合も1日は学校を休んで様子を見てください。兄弟姉妹の幼保園、中学校にも連絡をお願いします。
- ②家族に発熱等の症状がある場合も、登校を見合わせてください。(登校後に家族が発熱等で検査の対象になった場合には、お迎えに来ていただくようになります)

裏面もあります。

【文責 教頭 日台 邦治】

